

## 横浜市立大学国際商学部履修規程

制 定 平成 31 年 4 月 1 日 規程第 21 号

最近改正 令和 2 年 4 月 1 日 規程第 7 号

(目的)

第 1 条 この規程は、横浜市立大学学則（以下「学則」という。）及び横浜市立大学国際商学部通則（以下「通則」という。）に基づき、国際商学部（以下「本学部」という。）における授業科目の履修などについて必要な事項を定めることを目的とする。

(専門科目の履修方法)

第 2 条 通則第 2 条及び第 9 条に規定する、本学部の授業科目及び卒業要件は、別表のとおりとする。

(履修申請)

第 3 条 本学部の学生は、学期の始めの定められた期間内に、その学期中に履修しようとする授業科目を所定の手続きにより申請しなければならない。

2 前項の規定にかかわらず、前期においては、後期の科目も含め申請することができる。

3 前 2 項の規定にかかわらず、4 年次生は、学年の始めの定められた期間内に、その学年中に履修しようとする授業科目を申請しなければならない。

4 やむを得ない理由により、所定の期間内に履修申請を行うことができない場合は、その理由を付して国際商学部長（以下「学部長」という。）に届け出なければならない。

(履修申請の変更)

第 4 条 定められた期間を過ぎてからの履修申請内容の変更は、原則として認めないものとする。

2 前項の規定にかかわらず、次の各号に定める場合は、所定の期間内に履修内容の変更を申請することができる。

(1) 卒業又は進級にかかわる科目で当該学期に単位を取得しないと卒業又は進級が不可能となる場合

(2) 履修の取り消しのみの変更の場合

3 前項第 3 号において、取り消すことができる授業科目は 2 科目 6 単位以内とする。ただし、「Practical English」及び「教養ゼミ」は取り消すことができない。

4 第 2 項の規定にかかわらず、学部長がやむを得ない理由があると認めた場合は、所定の期間を経過後も履修の取り消しの申請をすることができる。その場合においては、前項の規定は適用しない。

5 履修内容の変更の可否については、教務委員会の議を経て、学部長が決定する。

(履修の制限)

第 5 条 次の各号に定める授業科目については、履修することができない。

(1) 履修登録していない授業科目（履修登録手続きに不備又は誤りがあった場合も同様とする。）

- (2) 同一授業時間に開講されている授業科目のうち一方
- (3) 既に単位を修得した授業科目
- (4) クラス指定のある科目の指定以外のクラスでの履修
- (5) 履修要件を満たしていない授業科目

2 演習（演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ及び卒論演習Ⅰ・Ⅱ）の履修は、各学期1科目を原則とする。  
ただし、休学を伴わない留学など、学部長が特別の事情があると認めた場合は、同一の学期に2科目を履修することができる。

（試験）

第6条 本学部における試験は次のとおりとする。

- (1) 各学期末に行う試験
- (2) 前号以外に授業担当者が不定期に行う試験（実技・実習を含む）
- (3) 論文（レポート）その他による考査

2 履修登録を行っていない授業科目は、試験を受けることができない。

（追試験）

第7条 通則第7条第3項に規定する追試験の受験を申請できる病気その他やむを得ない理由とは、次のとおりとする。

- (1) 天災又は自宅の火災
- (2) 2親等以内の親族の危篤又は死亡
- (3) 交通機関の30分以上の遅延又はストライキ
- (4) 本人の病気又はケガ
- (5) 裁判員制度による裁判員（候補者を含む）に選出されたことによる裁判所出頭
- (6) 横浜市内大学間単位互換先の試験との日程重複

2 追試験の受験を希望する学生は、当該試験終了後1週間以内に追試験の受験を申請しなければならない。ただし、当該試験終了1週間後にあたる日が教育推進課の窓口休業日の場合は、最後の窓口開設日までとする。

3 追試験の対象は、前条第1項第1号に規定する「各学期末に行う試験」とする。

4 追試験の受験の可否については、学部長が決定する。

（試験における不正行為）

第8条 学生が試験において不正行為を行った場合は、学則第34条に規定する懲戒処分の対象とするとともに、次に定めるいずれかの教務上の措置をとり、学籍簿にも記載する。

- (1) 当該学年で履修した全ての科目を零点とする。
- (2) 当該学期に履修した全ての科目を零点とする。
- (3) 演習科目、実験科目、実習科目を除く当該学期に履修した全ての科目を零点とする。
- (4) 当該学期に履修した科目のうち全ての期末教場試験科目を零点とする。
- (5) 当該科目を零点とする。

2 筆記試験において、次の各号のような状況があるときは不正行為があったものとみなす。

- (1) 許可された以外の物を参照したとき。

- (2) 本人に代わって他人が受験したとき。
- (3) 答案用紙を試験場外に持ち出したとき。
- (4) 許可された以外のものを机上又は机の中等の手の届く範囲に置いたとき。
- (5) その他、監督者による不正行為に関する具体的な注意に反したとき。

3 論文及びレポートにおいて、次の各号のような状況があるときは不正行為があったものとみなす。

- (1) 他の者が作成した論文及びレポートを提出したとき。
- (2) 出典を明記しないで引用したとき。
- (3) 引用箇所と自分の文章を区別せず引用したとき。

(公欠)

第9条 学生が次の各号に掲げる事由で授業を欠席する場合は、届出書及び証明書を提出することにより、公欠として取り扱い、授業に出席したものとみなす。

- (1) 天災又は自宅の火災
- (2) 2親等以内の親族及び配偶者の危篤又は死亡
- (3) 交通機関の30分以上の遅延又はストライキ
- (4) 学校保健安全法施行規則第18条に規定する伝染病を発症した場合（ただし、症状により医師が伝染の恐れがないと認めたときは除く）
- (5) 裁判員制度による裁判員（候補者を含む）に選任されたことにより、裁判所に出頭した場合
- (6) その他、学部長が認めた場合

2 前項第2号に定める事由により公欠として取り扱うことができる日数は、1親等の親族及び配偶者の死亡の場合は7日間以内、2親等の親族の死亡の場合は5日間以内とし、いずれも土曜日、日曜日及び祝日を含めた連続する日数で取り扱うものとする。

なお、危篤の場合も同様の取り扱いとし、提出された届出書及び証明書に基づき、5日間又は7日間を超えない範囲で公欠として取り扱う日数を算定するものとする。

附 則（平成31年規程第21号）

この規程は、平成31年4月1日から施行する。

附 則（令和2規程第7号）

この規程は、令和2年4月1日から施行する。

別表  
全学開放科目

分類	科目名	単位数	履修年次	卒業要件
全学開放科目	総合講義	2	1・2・3・4	4単位選択必修(うち2単位は地域志向科目より選択)、8単位まで卒業要件に算入
	教養ゼミ	4	1	必修
	基礎ゼミ	2	1	必修
	Practical English	3	1	必修
	Advanced Practical English I	2	1・2・3・4	
	Advanced Practical English II	2	1・2・3・4	
	Advanced Practical English III	2	1・2・3・4	
	Advanced Practical English IV	2	1・2・3・4	12単位選択必修(※1)
	Advanced Practical English V	2	1・2・3・4	
	Advanced Practical English VI	2	1・2・3・4	
	Advanced Practical English VII	2	1・2・3・4	
	ドイツ語教養基礎 I	3	1・2・3・4	
	ドイツ語教養基礎 II	3	1・2・3・4	
	ドイツ語教養実践	3	1・2・3・4	
	フランス語教養基礎 I	3	1・2・3・4	
	フランス語教養基礎 II	3	1・2・3・4	
	フランス語教養実践	3	1・2・3・4	
	中国語教養基礎 I	3	1・2・3・4	
	中国語教養基礎 II	3	1・2・3・4	
	中国語教養実践 A	1	1・2・3・4	
	中国語教養実践 B	1	1・2・3・4	
	中国語教養実践 C	1	1・2・3・4	
	韓国・朝鮮語教養基礎 I	3	1・2・3・4	
	韓国・朝鮮語教養基礎 II	3	1・2・3・4	
	韓国・朝鮮語教養実践 A	1	1・2・3・4	
	韓国・朝鮮語教養実践 B	1	1・2・3・4	
	韓国・朝鮮語教養実践 C	1	1・2・3・4	
	スペイン語教養基礎 I	3	1・2・3・4	
	スペイン語教養基礎 II	3	1・2・3・4	
	スペイン語教養実践	3	1・2・3・4	
	日本語 I	2	1・2・3・4	
	日本語 II	2	1・2・3・4	
	日本語 III	2	1・2・3・4	
	日本語入門 I	2	1・2・3・4	
	日本語入門 II	2	1・2・3・4	
	日本語実践	1	1・2・3・4	
	多文化交流ゼミ	2	1・2・3・4	
	情報コミュニケーション入門	1	1	必修
	プログラミング基礎	1	1・2・3・4	
	マルチメディア表現基礎	1	1・2・3・4	
	データ分析基礎	1	1・2・3・4	
	情報検索基礎	1	1・2・3・4	
	心理学入門	2	1・2・3・4	
	文化研究入門	2	1・2・3・4	
	思想研究入門	2	1・2・3・4	
	文学研究入門	2	1・2・3・4	
	健康スポーツ科学入門	2	1・2・3・4	
	倫理学入門	2	1・2・3・4	
	歴史学入門	2	1・2・3・4	
	世界史概説	2	1・2・3・4	
	社会学入門	2	1・2・3・4	
	国際社会学入門	2	1・2・3・4	
	政治学入門	2	1・2・3・4	
経営学入門 I	2	1・2・3・4	12単位選択必修	
経営学入門 II	2	1・2・3・4	12単位選択必修	
法学入門	2	1・2・3・4		
経済学入門 I	2	1・2・3・4	12単位選択必修	
経済学入門 II	2	1・2・3・4	12単位選択必修	
簿記入門 I	2	1・2・3・4	12単位選択必修	
簿記入門 II	2	1・2・3・4	12単位選択必修	
民法入門	2	1・2・3・4		
日本国憲法	2	1・2・3・4		
ビジネス統計 I	2	1・2・3・4	12単位選択必修	
ビジネス統計 II	2	1・2・3・4	12単位選択必修	
ゲーム理論入門	2	1・2・3・4		
経営管理論	2	1	必修	
微分と積分	2	1・2・3・4		
微分と積分演習	1	1・2・3・4		

分類	科目名	単位数	履修年次	卒業要件
全学開放科目	行列とベクトル	2	1・2・3・4	
	行列とベクトル演習	1	1・2・3・4	
	物理学概説 A	2	1・2・3・4	
	物理学基礎演習 A	1	1・2・3・4	
	物理学概説 B	2	1・2・3・4	
	物理学基礎演習 B	1	1・2・3・4	
	化学概説 A	2	1・2・3・4	
	化学概説 B	2	1・2・3・4	
	化学概説 C	2	1・2・3・4	
	生物学概説 A	2	1・2・3・4	
	生物学概説 B	2	1・2・3・4	
	生物学概説 C	2	1・2・3・4	
	基礎物理学実験	2	1・2・3・4	
	基礎化学実験	2	1・2・3・4	
	基礎生物学実験	2	1・2・3・4	
	統計と確率	2	1・2・3・4	
	データ解析入門	2	3・4	
	科学の倫理学	2	1・2・3・4	
	英米文化理解 A	2	1・2・3・4	
	英米文化理解 B	2	1・2・3・4	
	英語学入門 A	2	1・2・3・4	
	英語学入門 B	2	1・2・3・4	
	イギリス文学入門	2	1・2・3・4	
	アメリカ文学入門	2	1・2・3・4	
	English Grammar for Higher Education	2	1・2・3・4	
	Introduction to Psychology	2	1・2・3・4	
	Topics in Modern Psychopathology	2	1・2・3・4	
	欧米研究入門	2	1・2・3・4	
	課題探求科目	2	1・2・3・4	
	心を科学する	2	1・2・3・4	
	病気を科学する	2	1・2・3・4	
	哲学入門	2	1・2・3・4	
	社会調査法入門	2	1・2・3・4	
	芸術入門	2	1・2・3・4	
	日本史概説	2	1・2・3・4	
	アジア研究入門	2	1・2・3・4	
	情報倫理	2	1・2・3・4	
	国際文化論	2	1・2・3・4	
	人間科学論	2	1・2・3・4	
	国際社会論	2	1・2・3・4	
	都市政策・まちづくり論	2	1・2・3・4	
	リメディアル講座	0	1・2・3・4	
	キャリア形成実習	1	1・2・3・4	
	健康スポーツ実習	1	1・2・3・4	
	自然体験実習	1	1・2・3・4	
	長期海外研修	2	1・2・3・4	
	短期海外研修	2	1・2・3・4	
	福祉施設実習	1	1・2・3・4	
	特別講座	2	1・2・3・4	
	国際協力論	2	2・3・4	
	国際開発学	2	2・3・4	
	グローバル政治論	2	2・3・4	
	国際法 I	2	2・3・4	
国際法 II	2	2・3・4		
海洋法	2	2・3・4		
グローバル公共政策論	2	2・3・4		
国際機構論	2	2・3・4		
Global Issues	2	2・3・4		
Learning Global Cooperation in English	2	2・3・4		
International Cooperation in Urban Development	2	2・3・4		
国際人権法	2	2・3・4		
応用言語論	2	2・3・4		
英米言語文化 A	2	2・3・4		
英米言語文化 B	2	2・3・4		
翻訳文化論 A	2	2・3・4		
翻訳文化論 B	2	2・3・4		
社会言語論 A	2	2・3・4		
社会言語論 B	2	2・3・4		
European Culture in English	2	2・3・4		
英語構文研究	2	2・3・4		

分類	科目名	単位数	履修年次	卒業要件
全学開放科目	都市計画論	2	2・3・4	
	都市解析	2	2・3・4	
	地域活性化論	2	2・3・4	
	都市と暮らし	2	2・3・4	
	比較社会システム論	2	2・3・4	
	住環境計画論	2	2・3・4	
	都市空間形成論	2	2・3・4	
	地域CSR論	2	2・3・4	
	都市デザイン論	2	2・3・4	
	参加・協働論	2	2・3・4	
	都市財政論	2	2・3・4	
	資源循環論	2	2・3・4	
	都市防災計画論	2	2・3・4	
	不動産マネジメント論	2	2・3・4	
	CSR実践論	2	2・3・4	
	観光政策論	2	2・3・4	
	横浜の都市づくり	2	2・3・4	
	労働生活政策論	2	2・3・4	
	環境まちづくり論	2	3・4	
	文化政策論	2	3・4	
	地域保健医療福祉論	2	3・4	
	日本の都市計画と都市開発	2	3・4	
	海外調査実習	4	2・3・4	
	専門外国語A (フランス語)	2	2・3・4	
	専門外国語B (フランス語)	2	2・3・4	
	専門外国語A (ドイツ語)	2	2・3・4	
	専門外国語B (ドイツ語)	2	2・3・4	
	専門外国語A (スペイン語)	2	2・3・4	
	専門外国語B (スペイン語)	2	2・3・4	
	専門外国語A (中国語)	2	2・3・4	
	専門外国語B (中国語)	2	2・3・4	
	専門外国語A (韓国・朝鮮語)	2	2・3・4	
	専門外国語B (韓国・朝鮮語)	2	2・3・4	
	アジア諸言語I (タイ語)	2	2・3・4	
	アジア諸言語II (タイ語)	2	2・3・4	
	アジア諸言語I (ペルシヤ語)	2	2・3・4	
	アジア諸言語II (ペルシヤ語)	2	2・3・4	
	代数学	2	2	
	統計の数理I	2	1	
	統計の数理II	2	2	
	調査設計論	2	3	
	多変量データ解析	2	2	
	統計モデリングI	2	2	
	統計モデリングII	2	3	
	応用統計学I	2	2	
	応用統計学II	2	3	
	データマイニング	2	3	
	機械学習	2	3	
	データ可視化法	2	3	
	ビッグデータ解析	2	3	
計算機統計学	2	3		
計算機概論	2	2		
情報理論	2	2		
アルゴリズム論	2	2		
数値解析	2	3		
最適化理論	2	3		
並列分散処理	2	3		
臨床研究・疫学入門I	2	2		
臨床研究・疫学入門II	2	3		
医療統計学	2	2		
計量経済学モデリングA I	2	2		
計量経済学モデリングA II	2	3		
計量経済学モデリングB	2	2		
金融時系列モデリング	2	3		
サンプリング法	2	2		
自然科学モデリング	2	2		
量子計算モデリング	2	3		
特講	2	2・3・4		
卒業に必要な単位数 (必修科目を含む)			28単位	

(※1)

12単位選択必修の対象は、  
「Advanced Practical EnglishIV (Business)」のみ。

# 国際商学部

## 1 卒業に必要な全学開放科目のうち、学部において卒業要件となる科目

対象となる全学開放科目	卒業要件
教養ゼミ、基礎ゼミ、Practical English、情報コミュニケーション入門、経営管理論	12単位必修
経営学入門Ⅰ、Ⅱ、簿記入門Ⅰ、Ⅱ、ビジネス統計Ⅰ、Ⅱ、経済学入門Ⅰ、Ⅱ、Advanced Practical EnglishⅣ (Business)	12単位選択必修
総合講義（うち2単位以上を地域志向科目）	4単位選択必修

## 2 専門科目

分類	科目名	単位数	履修年次	卒業要件
①	医療イノベーション経営管理論	2	2	8単位 選択必修
	サービス・ビジネス論Ⅰ	2	2	
	サービス・ビジネス論Ⅱ	2	3	
	公会計論	2	2	
	起業家人材論	2	2	
	起業プランニング論	2	3	
	医療経営論	2	3	
	地理情報システム論	2	3	
	サマープログラム	2	2	
	インターンシップ実習	2	2	
	企画立案型実習A	2	2	
	企画立案型実習B	2	3	
	文理融合型実習A	2	3	
	文理融合型実習B	2	3	
	下記②の科目のうち、2単位を超えて修得した科目			
②	Global Business Administration	2	2	2単位 選択必修
	Global Business Strategy	2	2	
	Global Organization Theory	2	2	
	Japanese Industry	2	2	
	Japanese Economy	2	2	
	Global Leadership	2	2	
	Global Service Management	2	2	
	Global Human Resource Development	2	2	
	Introductory Accounting I	2	2	
	Introductory Accounting II	2	2	
	Intermediate Accounting	2	2	
	International Business	2	2	
	Basics of Corporate Analysis and Valuation	2	3	
	Global Innovation Management	2	3	
	Global Marketing	2	3	
Advanced Topics in Economics	2	3		
Introduction to IFRSs	2	3		
③	財務諸表分析Ⅰ	2	2	8単位以上 選択必修
	財務諸表分析Ⅱ	2	2	
	経済統計Ⅰ	2	2	
	経済統計Ⅱ	2	2	
	ミクロ経済学Ⅰ	2	2	
	ミクロ経済学Ⅱ	2	2	
	マクロ経済学Ⅰ	2	2	
	マクロ経済学Ⅱ	2	2	
	会計学原論Ⅰ	2	2	
会計学原論Ⅱ	2	2		
④	民法・物権Ⅰ	2	2	43単位 選択必修
	民法・物権Ⅱ	2	2	
	民法・債権Ⅰ	2	2	
	民法・債権Ⅱ	2	2	
	環境法	2	3	
	経済政策Ⅰ	2	2	

分類	科目名	単位数	履修年次	卒業要件
専門科目	経済政策Ⅱ	2	2	
	行政法Ⅰ	2	2	
	行政法Ⅱ	2	2	
	国際金融論Ⅰ	2	3	
	国際金融論Ⅱ	2	3	
	金融論Ⅰ	2	3	
	金融論Ⅱ	2	3	
	計量経済学Ⅰ	2	3	
	計量経済学Ⅱ	2	3	
	経営財務論	2	3	
	財政学Ⅰ	2	3	
	財政学Ⅱ	2	3	
	公共経済学	2	3	
	地方自治論	2	3	
	コーポレート・ファイナンス	2	3	
	ビジネスエコノミクス	2	2	
	商業簿記Ⅰ	2	2	
	商業簿記Ⅱ	2	2	
	工業簿記	2	2	
	経営労務	2	2	
	経営組織論	2	2	
	マーケティング論	2	2	
	国際経営論	2	2	
	原価計算論	2	2	
	国際会計論	2	2	
	経営戦略論	2	2	
	マーケティングリサーチ	2	3	
	組織行動論	2	3	
	人的資源管理論	2	3	
	企業論	2	3	
	経営情報論	2	3	
	財務諸表論	2	3	
コーポレート・ガバナンス	2	3		
コストマネジメント論	2	3		
イノベーション・マネジメント	2	3		
組織文化論	2	3		
経営史	2	3		
証券市場論	2	3		
監査論	2	3		
ベンチャービジネス論	2	3		
多国籍企業論	2	3		
管理会計論	2	3		
企業戦略論	2	3		
国際税務戦略	2	3		
生産管理論	2	3		
リスクマネジメント論	2	3		
中小企業論	2	3		
税務会計論	2	3		
消費者行動論	2	3		

分類	科目名	単位数	履修年次	卒業要件
専 門 科 目	流通ロジスティックス論	2	3	
	情報の経済学Ⅰ	2	2	
	情報の経済学Ⅱ	2	2	
	経済数学	2	2	
	国際経済学Ⅰ	2	2	
	国際経済学Ⅱ	2	2	
	ゲーム理論	2	2	
	公共政策	2	2	
	都市経済学	2	2	
	ファイナンス理論	2	3	
	契約理論	2	3	
	産業組織論	2	3	
	労働経済学	2	3	
	社会保障論	2	3	
	港湾都市論	2	3	
	資源経済学	2	3	
	環境経済学	2	3	
	経済成長論	2	3	
	景気循環論	2	3	
	金融システム論	2	3	
	公共選択論	2	3	
	地方財政学	2	3	
	会社法	2	2	
	租税法	2	2	
	ビジネス法務	2	3	
	手形小切手法	2	3	
	金融商品取引法	2	3	
倒産法	2	3		
特講	2	2・3・4		
上記①②③の選択必修科目のうち、必要単位数を超えて修得した科目				
	プレゼミA	1	2	必修
	演習Ⅰ	2	2	必修
	演習Ⅱ	2	3	必修
	演習Ⅲ	2	3	必修
	卒論演習Ⅰ	2	4	必修
	卒論演習Ⅱ	2	4	必修
	卒業論文	2	4	必修

### 3 全学開放科目又は専門科目

分類	卒業要件
全学開放科目又は専門科目	22単位 選択必修